



Title	第6回国際協力カフェ@北大図書館：トークライブ！「見た！住んだ！変わりゆくアフリカの今」
Author(s)	古澤, 輝由; 芹沢, 領; JICA; 友成, 晋也
Citation	第6回国際協力カフェ@北大図書館：トークライブ！「見た！住んだ！変わりゆくアフリカの今」. 2016年11月18日(金). 主催:北海道大学附属図書館(国連寄託図書館)、国際協力機構北海道国際センター(JICA 北海道), 協力:北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP)
Issue Date	2016-11-18
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/63942
Type	lecture
Note	第三部「変わりゆくアフリカ」のデータ転用の際はJICAアフリカ部までご連絡をお願いします。
Additional Information	There are other files related to this item in HUSCAP. Check the above URL.
File Information	Part2.pdf (第2部「素人が見た生のアフリカ」話し手：芹沢領氏)



[Instructions for use](#)

■ 第二部 「素人が見た生のアフリカ」

- アフリカ, セネガル
- ODA や国際協力
- 私が行く前と後でどう変化したか

■ 私のバックグラウンド

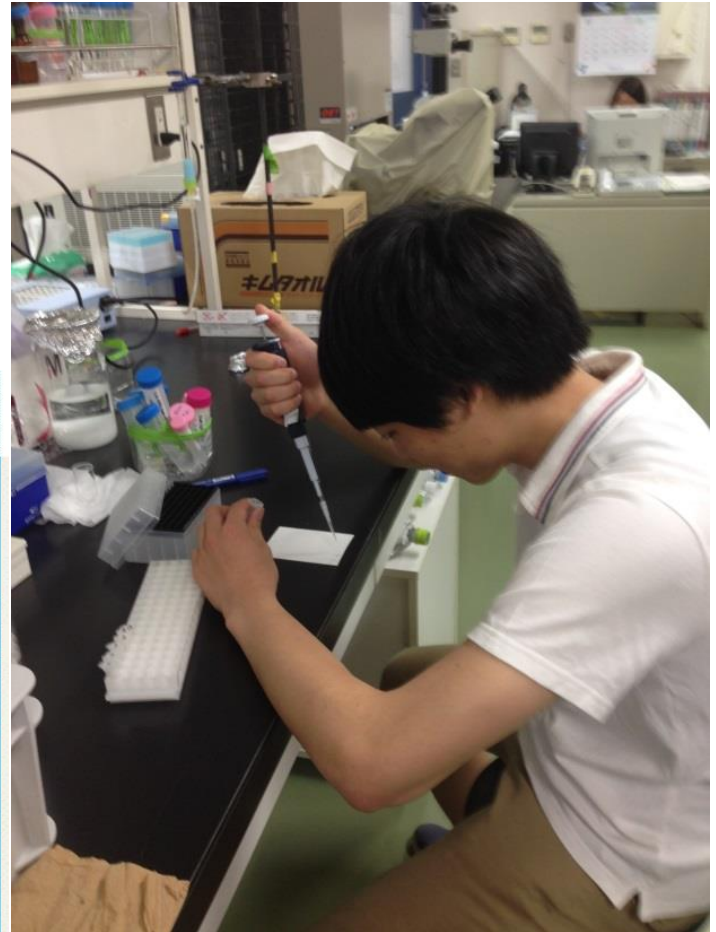
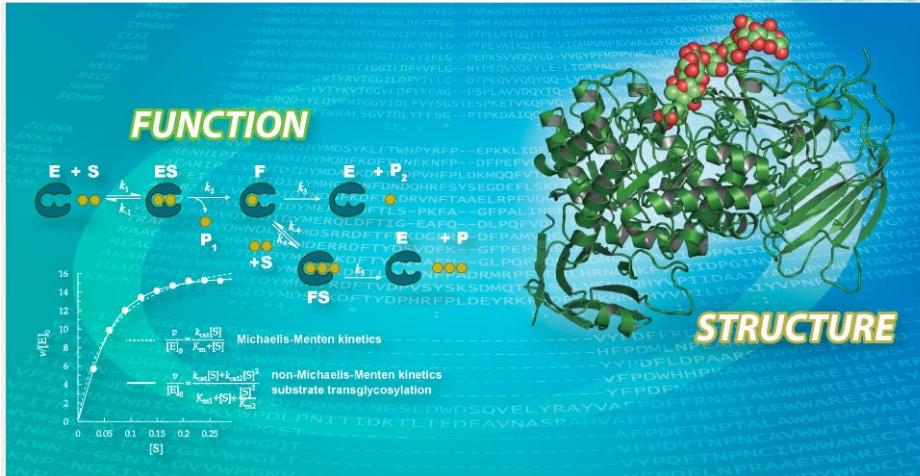
- 国際協力？素人。
- 典型的な理系大学院生
- 国内志向
- 初海外

分子酵素学研究室

農学部 応用生命科学科
大学院農学院 生物資源科学専攻 応用分子生物学講座
大学院農学研究院 基礎研究部門 応用生命科学分野

Laboratory of Molecular Enzymology

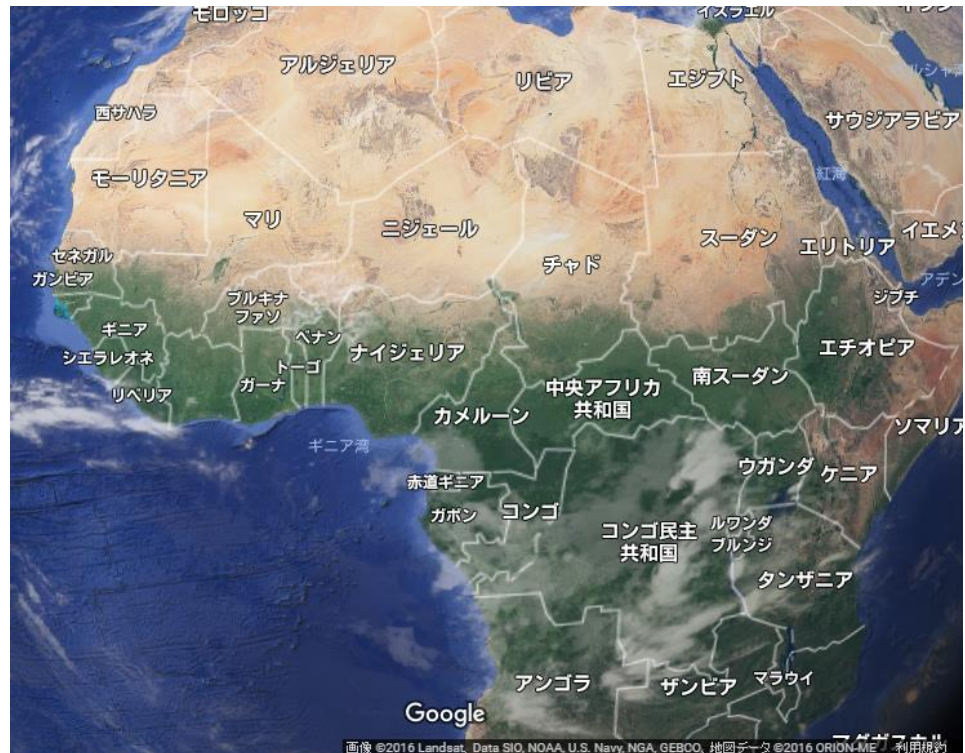
日本語 | ENGLISH



■セネガルって、どこ？



- 人口:1500万人
- 首都ダカール
- 公用語フランス語
- 95%イスラム教
- パリダカ



■なぜ、セネガルへ。ODAとは？

未来をつくる、
日本をつくる、
国際協力

2016 

国際協カレポーター



【募集期間】
2016年
5.11^水 - 7.12^火

【派遣国】 **セネガル**

【主催】 独立行政法人 国際協力機構 (JICA)
【協賛】 外務省

- 期間 10/22-30
- 目的
「ODAの民間モニター。自分の目で海外の国際協力の現場を直接視察し、その様子を報告する事業」



■カオラック州



■ 首都ダカール



■ 天水稲作持続的生産支援プロジェクト

● 米料理



● 稲作を行う中核農家



● 砂が舞うような土地で, 品種を比較, 農家と協力し合って, 収量が2倍.



■ タイバ・ンジャイ給水塔



- セネガル日本職業訓練センター
- 周辺の国から留学生

- 給水塔：周囲に地下水を供給
- これら設備を管理する組合はボランティア。
- やらされてる感のないオーナーシップ
- 民間委託への移行



■印象的だった、いろいろ



- 人間のお産
- 「お金さえあればセネガルの建築業者だけでの施設の建築が可能だ」



■印象的だった、いろいろ



- 歌で歯磨きや手洗いを習慣づけ
- 同級生の活躍
- 伝統の継承



■日本よりもコメの消費量多い

- 60kg/日本人
- 100kg/セネガル人



■セネガルから帰国して

- 長期間滞在したい
- それぞれの立場で貢献
- 研究の立場から国際協力



■ 第二部のまとめ

- アフリカやセネガルの興味は？
→衣食住には困らないというか同じ。
他のアフリカの国々にも行きたい。
- ODAや国際協力？
→建物を建てて終わりではなく、他のドナーと協力して、
持続可能にしていく。二国間では終わらない。
切り替わりのところが課題。
- 素人が行く前と後でどう変化したか
→前：日本にどう貢献するか、
付加価値しかつけれない（研究でも）
後：国内にとらわれず、広く影響をもたらしたい。
変えられるチャンスがある。